

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

A 問題 第 33 問

33 初期の Alzheimer 型認知症で障害が生じやすいのはどれか。1つ選べ。

- a 嗅 覚
- b 視 覚
- c 聴 覚
- d 味 覚
- e 平衡覚

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

設問と選択肢の関係が不明確で正解が得られないため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

A 問題 第 35 問

35 妊娠後期の妊婦に対し、気道異物を排出させるために行う適切な対応はどれか。

1つ選べ。

- a 下顎挙上
- b 人工呼吸
- c 胸部圧迫法
- d ハイムリック法
- e 腹部突き上げ法

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理由)

選択肢が不適切であるため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

A 問題 第 56 問

56 32歳の女性。上顎左側臼歯部の咀嚼時痛を主訴として来院した。検査の結果、5に歯根破折を認めたため、抜歯後に④⑤⑥のブリッジを装着することとした。抜歯後の口腔内写真(別冊No. 13A)、支台歯形成後の口腔内写真(別冊No. 13B)及びブリッジ装着時の口腔内写真(別冊No. 13C)を別に示す。

全部金属冠と比較した本支台装置による治療の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 保持力が高い。
- b 審美性に優れる。
- c 咬合支持が保たれる。
- d 浸潤麻酔が不要である。
- e 二次齲蝕になりにくい。

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

A 問題 第 81 問

81 17歳の女子。下顎左側臼歯部の痛みを主訴として来院した。検査の結果、智歯周囲炎と診断し、 $\overline{8}$ の抜歯を行うこととした。下顎孔伝達麻酔を施行後、やや多弁となり、その後けいれんを起こしたため、しばらく経過をみたがおさまらない。その時の生体モニタの画面(別冊No. 32)を別に示す。

行うべき対応はどれか。1つ選べ。

- a 酸素の投与
- b 鎮静薬の投与
- c 紙袋による再呼吸
- d 副交感神経遮断薬の投与
- e トレンデレンブルグ体位への変換

(採点上の取り扱い)

複数の選択肢を正解として採点する。

(理由)

複数の正解があるため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

B 問題 第 62 問

62 67歳の女性。下顎義歯の破折に伴う咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、残存歯と上顎義歯には問題がなかったため、下顎義歯の再製作を行うこととし、精密印象を採得した。初診時の下顎義歯撤去時の口腔内写真(別冊No. 16A)と作業用模型上で製作した装置の写真(別冊No. 16B)を別に示す。

次回来院時に使用するのはどれか。3つ選べ。

- a 適合試験材
- b フェイスボウ
- c 咬合平面設定板
- d シェードガイド
- e モデリングコンパウンド

(採点上の取り扱い)

4通りの解答を正解として採点する。

(理由)

4つの選択肢が正解であるため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

C 問題 第 11 問

11 良性腫瘍に比べて悪性腫瘍が生じる割合が最も高いのはどれか。1つ選べ。

- a 顎下腺
- b 口蓋腺
- c 口唇腺
- d 耳下腺
- e 舌下腺

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、必修問題としては妥当でないため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

C 問題 第 14 問

14 2根管性の単根で、根管間をつなぐ連絡路はどれか。1つ選べ。

- a 側 枝
- b フィン
- c 根尖分岐
- d 根尖狭窄部
- e 根管イスムス

(採点上の取り扱い)

複数の選択肢を正解として採点する。

(理 由)

複数の正解があるため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

C 問題 第 16 問

- 16 ミールラウンドで食形態を選択するのに最も有用なのはどれか。1つ選べ。
- a 咀嚼能力検査
 - b フードテスト
 - c 嚥下内視鏡検査
 - d 改訂水飲みテスト
 - e 反復唾液嚥下テスト

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理由)

設問が不明確で正解が得られないため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

C 問題 第 17 問

17 生後3週の新児の口蓋の写真(別冊No. 2)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 粘液嚢胞
- b Koplik 斑
- c Epstein 真珠
- d Bednar アфта
- e ヘルパンギーナ

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、必修問題としては妥当でないため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

C 問題 第 65 問

65 40歳の女性。全身麻酔下に下顎骨骨折に対する観血的整復固定術を行うこととした。2か月前から動悸と手の振戦を自覚している。血液学検査の結果の一部を表に示す。

遊離トリヨードサイロニン〈FT ₃ 〉	: 6.78 pg/mL (2.5~4.3)
遊離サイロキシシン〈FT ₄ 〉	: 2.46 ng/dL (1.0~1.8)
甲状腺刺激ホルモン〈TSH〉	: 0.01 μU/mL 以下 (0.3~4.0)

()内は基準値

使用を避けるべきなのはどれか。1つ選べ。

- a デキサメタゾン
- b ポビドンヨード
- c フェンタニルクエン酸塩
- d プロプラノロール塩酸塩
- e アドレナリン添加リドカイン塩酸塩

(採点上の取り扱い)

複数の選択肢を正解として採点する。

(理由)

複数の正解があるため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

C 問題 第 70 問

70 25歳の女性。歯科検診で齲蝕を指摘され来院した。自閉スペクトラム症と診断されている。治療中に行ったある指導の写真(別冊No. 25)を別に示す。

この指導の目的はどれか。1つ選べ。

- a 系統的脱感作
- b 物理的構造化
- c フラッディング
- d ワークシステム
- e スケジュールの構造化

(採点上の取り扱い)

複数の選択肢を正解として採点する。

(理由)

設問が不明確で複数の選択肢が正解と考えられるため。

第113回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

D 問題 第 36 問

36 児童福祉法で規定されているのはどれか。1つ選べ。

- a 児童の健康診断
- b 児童相談所の設置
- c 未熟児の訪問指導
- d 低出生体重児の届出
- e 自立支援医療費の支給

(採点上の取り扱い)

複数の選択肢を正解として採点する。

(理由)

複数の正解があるため。